

太田たかのり 市政レポート 第10号



ホームページを開設しました。

寒中お見舞い申し上げます。旧年中は、大変お世話になりました。寒波押し寄せる年末年始となりましたが、皆様お変わりなくお過ごしのことと存じ上げます。

私の政治活動や考え方などを、より多くの方に知っていただき、皆様との交流の一助になることを願い、公式サイトを開設いたしました。(http://www.takanori-ohta.com 「太田たかのり」で検索できます) 活動報告やブログをホットに更新しています。このレポートではお伝えできなかったことも掲載しておりますので、是非ご覧ください。

今年も、皆様のご支援、ご協力、また率直なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

「夢を持ち・夢を語り・夢を実現できる」北名古屋市を目指して

平成23年1月 太田たかのり

9月定例会：9月1日～28日 2件の一般質問をしました。概要は以下のとおりです。

庁舎検討問題について

【質問】4つの観点から、新庁舎を建てるべきだと考えるが市長の見解は。

- ① 北名古屋市総合計画は本市の最上計画である。(総合計画に庁舎建設について述べられています)
- ② 既存庁舎の地震対策工法+防災センターの構想は「安物買いの銭失いにならないか」
- ③ 市民の利便性・北名古屋市のシンボル。
- ④ 低金利・土地や建設費が安い、絶好のチャンス。

【答弁】新庁舎を建設するとなると、約60億円はかかる試算が出ている。市の財政状況を無視できない。市民の利便性・業務の効率化・人件費の抑制・経済状況・市民感情などを総合的に考え、最終的に決断をしたい。

【要望】庁舎問題を考えることは、人口増加による西春小中学校の生徒数増大の問題・緑の基本計画で述べられた公園問題・コンパクトシティづくりなどの様々な問題を一体に解決する手がかかりになると考えます。市民・議員・現場の職員のいろんな意見を聞いて決断していただきたい。

情報公開、並びに説明責任について

【質問】多くの自治体でメールマガジンを導入しているが、市民にホットな情報を配信することは市の運営に大切であると考えます。情報公開や説明責任の取り組みについて総務部長の考えは。

【答弁】本市では「防災ほっとメール」をすでに導入しており、10月から認知症サポーター研修会のお知らせや、迷い人情報をメールでお知らせする「おたがいさまねっと」を導入する予定であります。市政情報やイベント情報に関しては進んでいませんが、市民にとって役立つ情報を分類配信するメールマガジンの検討と説明責任について研究していきます。

【再質問】各部長が、市の方向性や進捗状況を市民に語ることは、有意義であると考えますが。

【答弁】出前講座や各自治体を回ることも検討させていただきますが、非常にエネルギーがいることであります。説明責任が叫ばれる昨今でありますので、さらに研究いたします。

決算特別委員会での主な質疑

沖村六反の開発について

【質 問】市都市計画マスタープランで「開発を優先的に推進する地区」として位置付けた、沖村六反周辺地区において、資材置き場や運送業者や宅地が増えてきている。いざ蓋を開けた時に、虫食い状態で開発に支障をきたすのではないかと心配であるが。

【答 弁】早期に農業・工業・分家とゾーニングを決定できるよう努力していきます。

非常勤講師学習指導事業について

【要 望】小中学校の副担任制度で事業効果が、十分に出ているのに、今年度予算で49名から34名とバッサリ切ってしまったのが残念だ。もっとPTAや現場の先生の意見を聞いていただきたい。



12月定例会：12月1日～21日 総務常任委員会での主な質疑

庁舎検討委員会の報告

- ① 近年の経済情勢による税収が落ち込み、多額の費用を要する新庁舎の建設は、市民の賛同を得難い。
- ② 東西庁舎は、人命の安全確保が図られる庁舎耐震化工事にとどめる。
- ③ 西庁舎分館（旧西春町福祉センター）については解体し、防災センター（仮称）の整備を行う。

以上3点が、最適であるという結論に至った。

【質 問】旧西春町福祉センターは多くの方の寄付によって建設されたとお聞きしているが、その内訳は理解されているか。

【答 弁】①建設費 1億4,260万円 ②寄付額 約4,500万円 ③寄付者 個人485人 法人105社 各種団体13団体 合計で603件 特に天野製薬（株）より3,000万円の多額のご寄付をいただいております。

【私 見】多くの方のご寄付により建てられた施設を、簡単に解体することができるのか、また入り口の壁画は「加藤唐九郎」という著名な陶芸家による作品と聞いている。先人が築いてきた歴史、伝統、文化を継承して街づくりを進めるなら、納得いく議論が必要である。分館の取り壊しがいけないといっているのではなく、議論されて、市民の生活活動に必要なことであれば、先人も喜んで結論を受け入れてくれるでしょう。

座談会受付中

政治活動に皆様の声を少しでも反映させていくため、座談会・対話会を積極的に開き、意見交換をしていきたいと思っています。お一人でもお二人でも結構です。ご連絡をいただければこちらからお伺いしますので、お気軽にご連絡ください。



ご意見・ご要望はこちらまでお寄せください。また、ご住所・ご氏名の間違い、変更などがありましたらお手数ですがご連絡ください。

事務所 ☎481-0043 北名古屋市沖村六反 172-2 TEL：(0568) 23-2283

FAX：(0568) 23-2295

公式サイト <http://www.takanori-ohda.com>